

マイスター制度導入

亀龍会グループでは今年度より、日々の介護・支援サービスの質をさらに高めるため、職員の育成と技術の継承を目的とした「マイスター制度」を導入しました。この制度は、豊富な経験と高い専門性を持ち、模範的な姿勢で業務に取り組む職員を「マイスター」として認定し、施設全体のサービス向上を図る取り組みです。



マイスター制度の目的

ご利用者様に対するサービスの質をより一層高めることを目的としています。思いやりのある職員を育成し、経験豊富な職員の持つ知識や技術を次世代へと継承することで、継続的な人材育成を図ります。ご利用者様やご家族様が安心できる体制を整えることにより、信頼されるサービスの提供を目指していきます。

認定について

豊富な経験と専門性をもち、常に学び続けながら、他職員の指導やサポートにも積極的に取り組む、礼儀や責任感においても模範となる職員に与えられる称号です。

主な活動

新人職員の育成やサポートをはじめ、サービスの質向上に向けた改善提案を行います。また、ご利用者様やご家族様に対して、常に丁寧で安定した対応を心がけ、地域活動や行事にも積極的に参加するなど、幅広い分野で中心的な役割を担っていきます。

令和7年度マイスター認定職員



特別養護老人ホームくらしき
吉田 夏澄

子育てを頑張っています。利用者様が安心して過ごして頂けるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



特別養護老人ホームくらしき
渡邊 笑子

子どもとお年寄りが大好きです♡気持ちよく働ける明るい施設を目指して取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



特別養護老人ホームくらしき里桜
主任 片山 和加

マイスターとしてまだ何ができるかわからないですが、明るく元気で働きやすい職場を目指して頑張ります。



特別養護老人ホームくらしき里桜
黒田 恵

皆様に笑顔と癒しを提供できるように頑張りたいです。



オーシャンビュー 鷺羽
藤森 知美

利用者様の思いを汲みとることが得意です。毎日利用者様から元気をもらい育児への活力とさせていただいてます。よろしくお願いいたします。



オーシャンビュー 倉敷
山辺 紀絵

仕事では利用者様に癒しをいただき、家では子供のバドミントンを見たり、子どもと一緒に毎年うらじゃへ参加することが楽しみになってます。オーシャンビュー 倉敷で力になれるよう、これからも日々成長していけたらと思います。



自分らしく
笑顔でいきいきと

音楽療法

はじめました



音楽療法とは

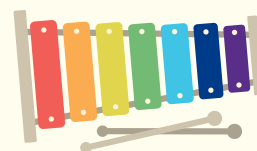
音楽の持つ力を活かして、心や体の機能を維持・向上させることを目的とした活動です。歌ったり、演奏したり、音楽を聴いたりすることで、気分が明るくなったり、体が自然と動いたり、懐かしい記憶がよみがえったりと、さまざまな効果が期待されます。介護の現場では、楽しみながら無理なく参加できる活動として、心の安定や人との交流にもつながる大切な時間となっています。

音楽療法講師



所属：グループホーム亀山 介護職
井上 美和 (いのうえ みわ)

「ひとり吹奏楽団」として複数の楽器を演奏しながら、音楽の楽しさやリズムに自然と体が反応し、心もほぐれていく、そんな時間をお届けします。介護の職場もよく知る立場ならではの視点で、ご利用者様一人ひとりにあたたかく寄り添う音楽療法を行ってまいります♪



歌う・動く

歌を歌い、体を動かすことで、心身の活性化を促進し、気分を明るく元気にします



演奏する

自己表現の喜びや達成感を感じ、集中力を高めるとともに、手先の細やかな動きの刺激にもなります



聴く・昔を思い出す

音楽を聴くことで、過去の思い出や大切な習慣が呼び起こされ、懐かしさと安心感をもたらします